

3月31日 議決分

修正案提案説明

みらいフォーラム
自民党刷新の会
真正議員団
自民党清新会

給与事務等を一元化し、

民間委託する給与福利事務委託経費は、以前にも同様の提案を効果額の検証が不十分であることなどから、議会により減額修正されており、今回の提案も前回の指摘事項を解消したものは言い難い。さらに、委託化により、従事職員は他部署へ再配置されるが、二十六年には現業職場のあり方や職種を含めた見直しをすることから、時期尚早であり、減額する。

また、まちの想いを力々にする事業は、委託内容が決まっておらず、議会のチェック機能が働かない危険性があり減額するが、委託内容等が明確になり次第提案するよう指摘する。

増額については、申請件数が増加している住宅用太陽光発電設備設置補助金の補助単価を減額しているが、設置費用が低減しているとはいえず、負担は大きく、前

年度程度は必要なため増額する。また、中小企業も同様の理由により、申請件数が増加傾向である中小企業省エネ設備改修支援事業についても増額する。

クラブ活動運営費補助金については、充実を図るとしながら、前年度同額であるため、一校当たりの金額を倍額とし、また、学校図書購入費については消費税増税分を増額し、さらに十周年を迎え、愛カード推進員に感謝の意を表するため、記念品料を増額する。

以上、一般会計予算の修正を提案する。

次に、上下水道の庁舎建設については、建設に関する議論がないままでの提案であり、また、危機管理室を含めるのか等の議論が必要と考え、まず、基本構想を確立させ、基本計画を示すべきであるため水道事業会計予算を修正する。

日本共産党

市民の声を聴かない市政運営が混乱と不安を与え、将来に禍根を残す事態になるうとしており、住民自治を守る立場からみて、公共施設再編整備事業は拙速で、市民の声を無視したこの計画は認められず、計画関連予算を削減し、市民本位に

再考することを求める。

また、具体的な内容がはっきりしない「まちの想いを力々にする事業」は、時期尚早であり、事務量を減らし、職員を市民のための仕事に専念させるという給与福利事務委託経費は、職員を削減し続けてきた結果、職員が市民のための仕事ができない事態に陥っていることが問題であり、その改善こそが求められている。さらに、旧同和施策は過度な人員配置や行政の公平性を逸脱し、改善がなされていないため、削減する。

削減による一般財源を、国が廃止した補助を市が実施し、補助単価を昨年度同額とする再生可能エネルギー等普及促進補助金の増額や、愛カード十周年記念品の追加、クラブ活動運営費補助金や学校図書購入費を増額する一般会計予算の修正案を提案する。

討論

日本共産党

公共施設再編整備計画や外郭団体の見直しなど、市民にとって有害であり、破綻していることがはっきりしても、強行突破しようとしているのが実態である。景観形成基本計画では歴

史景観の資源として記載されている旭町庁舎を壊そうとしながら、一方で景観を守れという景観条例を提案しており、あまりにも無節操であり、市民や関係団体の合意を得られていないこの再編計画は、撤回、見直しをすべきである。

また、市民に関わる予算では、消費増税による市民負担の軽減措置すらしていない一方、旧同和事業の温存など、成すべきことを放置している。さらにまちの想いを力々にする事業は内容が不透明であり、市民要求の具体化には、引き続き議論が必要と考え、早急に再提案することを求める。

次に市民会館閉館から新市民会館完成までの約四年間、貸館事業への対応が十分に示されておらず、調整が必要であり、また、耐震補強で利用できる文化会館や中公民館の閉館は理解に苦しむものである。

上下水道局の新庁舎建設については、定例会直前に計画が示され、しかも来年度中に基本設計と実施設計をする拙速さである。

まずは基本構想を練り上げ、議会で十分に議論し、市民の意見も取り入れ、理解を得ることが必要である。

自由民主

民間の高いノウハウを有効活用する市役所事務の民間委託経費、市長公約を一気に超え、中学校卒業まで拡大する子ども医療費助成、消費税増税による市内経済の落ち込みへの対応策としてのプレミアム付き共通商品券の発行など、高く評価するべきである。

また、市民会館を初めとする危険な市施設更新は、市民の安全の観点から速やかな実施、関連予算の計上は至極当然である。

あわせて、市の業務場所を集約することは、人件費の抑制等、縮減の効果は大きく、先送りしていた上下水道局の統合庁舎建設に目途をつけ、実行することは当然である。

議会も自ら姿勢を正し、事務経費削減に協力すべきであり、議会予算についても率先して最大限圧縮することを強く求め、市長提案の全原案に賛成、修正案にはすべて反対である。

請願・陳情

次の請願は、所管の常任委員会で審査され、また、陳情は所管の委員会へ回付されました。

◆請願(採択となった請願)
◆大型店等の商店会連合会への加入促進を含む東大阪市まちづくり条例の制定を求める請願(継続審査事件)

◆請願(不採択となった請願)
◆東大阪市の子ども育ちを保障する環境の整備を求める請願(継続審査事件)

◆請願(同趣旨の条例が可決され一事不再議となった請願)
◆子どもの医療費助成制度の拡充を求める請願(継続審査事件)

◆請願(閉会中の継続審査となった請願)
◆中学校給食の実施を求める請願(継続審査事件)

◆東大阪市として関西電力に対し大飯原発の再稼働の中止・撤回を働きかけることを求める請願(継続審査事件)

◆旭町庁舎と旭町図書館を守る請願

◆陳情
◆青少年運動広場のオーパス導入を求める陳情

◆子宮頸がんワクチン接種希望者への注意喚起を求める陳情

◆青少年女性センターについての陳情

◆青少年女性センターについての陳情